

第7回地籍工程管理研修

第7回地籍工程管理士検定試験

ガイドブック

* 受講受験申込書等のダウンロードができない方は、封筒の表に「ガイドブック請求」と朱書きした上、返信用として返信先を明記し、切手（請求部数が1部（約100グラム以内）の場合、A4版用紙の入る返信用封筒を含め**140円**）を貼付した返信用封筒を同封の上、受講及び受験の申込期日に間に合うよう早めに、郵送でこのガイドブックの取得希望のメモを添えて申し込んでください。

* 研修及び試験の定員数について、制限がありますので、ご注意ください。

公益社団法人 全国国土調査協会

研修の目的

●地籍調査事業に係る専門技術者の育成●

この研修は、国土調査法（昭和 26 年法律第 180 号）第 10 条第 2 項の規定に基づく受託法人が地籍調査事業を適正かつ迅速に実施するために必要な同事業の工程管理及び検査業務に精通した専門技術者を育成することを目的として行われます。

研修及び試験

地籍工程管理士の資格を取得しようとする者は、公益社団法人全国国土調査協会（以下「全協」という。）が実施する地籍工程管理研修及び地籍工程管理士検定試験を受けなければなりません。

合格者

公益社団法人全国国土調査協会会長（以下「全協会長」という。）は、外部有識者による資格審査委員会において試験の結果が一定水準以上の知識を修得していると判定した者を、試験の合格者として地籍工程管理士に認定し、その登録を行います。

●認定証の交付●

全協会長は、合格者について、全協が定める地籍工程管理士登録規則（全協ホームページの「地籍工程管理士の登録」にある PDF を参照）に基づく登録をした場合には、その者に認定証を交付します。

●登録証の交付●

全協会長は、全協が定める地籍工程管理士登録規則に基づき、登録を行った者に、地籍工程管理士登録証を交付します。

研 修

【研修受講資格】

地籍主任調査員の資格を取得した日（認定日）後から申込期日最終日までの間に、地籍調査に関する業務又は境界確認作業を伴う地籍調査に類似する業務に3年以上従事した経験を有し、かつ、**地籍工程管理研修の申込期日最終日までの間に、有効期間内の地籍主任調査員の登録証を所持している者又はその更新手続中である者。**

または、この研修の申込最終日までの間に有効期限内の地籍工程管理士の登録証を所持し、もしくはその更新の手続き中である者（近時の地籍調査関係情報の修得等を目的とする者）。

※ 地籍調査に関する業務とは、地籍調査、都市部官民境界基本調査、山村境界基本調査を指します。

※ 地籍調査に類似する業務とは、境界確認作業を伴う土地区画整理・土地改良・用地の測定及び土地家屋調査士業務を指します。

※ 平成28年度第18回地籍主任調査員の資格認定日は、平成28年7月8日です。

【受講手続及び申込方法】

1 提出書面

- ① 全協指定の申込書1部（受験もされる場合は、写真（上半身・無帽4.5cm×3.5cm 撮影後3か月以内のものとし、裏面に氏名を明記）を貼付してください。）
- ② 実務経歴書1部（地籍工程管理士資格をお持ちの方は提出不要ですが、その登録証の写しを提出してください。）
- ③ 送金連絡書1部（受講及び受験の場合には受講料及び受験料の合算額を、受講のみの場合には受講料の額を送金した**口座振込票の写しを添付**）
- ④ 地籍主任調査員登録証の写し1部

2 申込方法

郵送によってお申し込みください。なお、申込書は返還しません。

※ 申込書は、「地籍工程管理研修及び地籍工程管理士検定試験申込書」（受講のみの場合は「地籍工程管理研修申込書」）様式を使用してください。

※ 申込書に氏名・現住所を記載するに当たっては、必ず住民票の記載を確認のうえ**住民票記載のとおり**記載してください。

※ 申込書等は、本ホームページに掲載の指定様式をダウンロードして、使用してください。

なお、ダウンロードができない場合には、封筒の裏に「ガイドブック請求」と朱書きした上、返信用として返信先を明記し、切手（請求部数が1部（100グラム以内）の場合、A4版用紙の入る返信用封筒を含め140円）を貼付した返信用封筒を同封の上、ガイドブックの取得希望のメモを添えて、郵送で申し込んでください。

- ※ 送付先は、〒100-0014 東京都千代田区永田町 1-11-32 全国町村会館西館 8 階 公益社団法人全国国土調査協会広報研修部あてです。
- ※ 身体に障害のある方は、受講の際に必要な措置を講じることがありますので、申込時にご連絡ください。
- ※ 会場施設の関係から、受講申込数が定員に達したときは、申込書の先着順により受付を終了とします。

【申込期日】

令和元年 6 月 1 日（土）～令和元年 7 月 31 日（水）当日消印有効

- ※ 申込期日経過後の申込みは、外部有識者からなる資格審査委員会による研修受講資格の審査を受けているため、事情の如何にかかわらず受け付けることができません。

【研修科目】

1. 地籍調査要論
2. 工程管理及び検査総論
3. 一筆地調査の工程管理及び検査
4. 地籍測量の工程管理及び検査

【研修日時】

令和元年 11 月 9 日（土）午前 10 時 45 分～午後 5 時 00 分

【受講定員】

200 名

【研修会場】

全国町村会館 2 階ホール（所在：東京都千代田区永田町 1-11-35）
交通機関：地下鉄永田町駅（有楽町線・半蔵門線・南北線）3 番出口徒歩 1 分

- ※ 研修会場においては、本研修に関する問い合わせを一切受けておりません。

【受講料】

金 30,555 円（税込み）

但し、地籍工程管理士資格をお持ちの方（この研修の申込最終日までの間に有効期限内の地籍工程管理士の登録証を所持、もしくはその更新手続き中である者）に限り金 20,370 円（税込み）

- ※ 受験もされる場合には、受験料 5,093 円（税込み）と合算した 35,648 円を振り込んでください。

- ※ 振込先は、銀行 みずほ銀行（銀行コード 0001）
支店 町村会館出張所（店番号 013）
口座番号 普通 1980604
口座名義人 公益社団法人全国国土調査協会 です。

- ※ 受講申込後の返金はいたしませんので、受講資格を確認の上、入金してください。

なお、資格審査委員会において受講資格がないと判断された場合には、振込手数料金を差し引いた額を返金します。

【受 理 通 知】

資格審査委員会による受講資格の審査後、受講票を本人の自宅あて、郵送により通知します。

※ 勤務先あて送付を希望の方は、申込みの際に、あて先を明記した返送用封筒を同封してください（切手は不要です）。

※ 受講及び受験の双方を申し込まれた方には、受験番号（受験票）も併せて通知します。

【携 行 品】

受験票

【測量 CPD ポイント】

この研修の全ての科目を受講すると、測量系 CPD 協議会（事務局：公益社団法人日本測量協会内）の認定する測量 CPD ポイントとして 5 ポイントが取得できます。

取得手続き等は、測量系 CPD 協議会のホームページをご覧ください。測量系 CPD 協議会を希望される場合は、「地籍工程管理研修及び工程管理士検定試験申込書」（受講のみの場合は「地籍工程管理研修申込書」）様式の中の該当欄に希望の有無を明示してください。

試 験

【試験受験資格】

受験資格は、地籍工程管理研修を受講し（過去に同研修を受講した者を含む。）、かつ、地籍工程管理士検定試験の申込期日最終日までの間に、有効期限内の地籍主任調査員の登録証を所持している者又はその更新手続き中である者。

【受験手続及び申込方法（受講手続と同じ）】

1 提出書面

- ① 全協指定の申込書1部（写真貼付：上半身・無帽 4.5cm×3.5cm 撮影後3か月以内のものとし、裏面に氏名を明記）
- ② 送金連絡書1部（受験料の額（5,093円。税込み）を送金した口座振込票の写しを添付）

※ 今回の地籍工程管理研修を受講し、地籍工程管理士検定試験を受験する方は、「地籍工程管理研修及び地籍工程管理士検定試験申込書」様式を使用して、お申し込みください（検定試験申込書は不要です。）。

※ 地籍工程管理士検定試験のみを受けられる方（過去に地籍工程管理研修を受講しており、今回の研修を受講しない方）は、「地籍工程管理士検定試験申込書」様式を使用して、お申し込みください。実務経歴書の提出は不要ですが、地籍主任調査員登録証の写しを1部提出してください。

※ 上記いずれかの申込書に氏名・現住所を記載するに当たっては、必ず住民票の記載を確認のうえ住民票記載のとおり記載してください（特に、氏名については、当該申込書に記載された文字を使用して資格取得の「認定証」を作成するので、注意してください。）。

※ 申込書等は、本ホームページに掲載の指定様式をダウンロードして、使用してください。

なお、ダウンロードができない場合には、封筒の表に「ガイドブック請求」と朱書きした上、返送用として返信先を明記し、切手（請求部数が1部（100グラム以内）の場合、A4版用紙の入る返信用封筒を含め140円）を貼付した返信用封筒を同封の上、このガイドブックの取得希望のメモを添えて、郵送で申し込んでください。

※ 送付先は、〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-32 全国町村会館西館8階 公益社団法人全国国土調査協会広報研修部あてです。

※ 身体に障害のある方は、受験の際に必要な措置を講ずることがありますので、申込時にご連絡ください。

【申込期日】

令和元年6月1日（土）～令和元年7月31日（水）当日消印有効

※ 申込期日経過後の申込みは、外部有識者からなる資格審査委員会による試験受験資格の審査を受けているので、事情の如何にかかわらず受け付けることができません。

【定員数】

180名

【検定試験】

筆記試験により行います。

【試験科目】

1. 地籍調査要論
2. 工程管理及び検査総論
3. 一筆地調査の工程管理及び検査
4. 地籍測量の工程管理及び検査

【試験日時】

令和元年11月10日（日） 午前10時00分～午前11時30分まで

【試験会場】

全国町村会館 2階ホールほか（所在：東京都千代田区永田町1-11-35）
交通機関：地下鉄永田町駅（有楽町線・半蔵門線・南北線）3番出口徒歩1分

※ 試験会場においては、本試験に関する問い合わせを一切受けておりません。

【受験料】

金5,093円（税込み）

研修も申込みされる場合は、受講料と合算して振込んでください。

※ 振込先は、銀行 みずほ銀行（銀行コード 0001）

支店 町村会館出張所（店番号 013）

口座番号 普通1980604

口座名義人 公益社団法人全国国土調査協会 です。

※ 受験申込後の返金はいたしませんので、受験資格を確認の上、入金してください。

なお、資格審査委員会において受験資格がないと判断された場合には、振込手数料金を差し引いた額を返金します。

【受理通知】

資格審査委員会による受験資格の審査後、受験番号（受験票）を本人の自宅あて、郵送により通知します。

※ 勤務先あて送付を希望の方は、申込みの際に、あて先を明記した返送用封筒を同封してください（切手は不要です）。

※ 受講及び受験の双方を申し込まれた方には、受講票も併せて通知します。

【携行品】

受験票、筆記具

【結果発表等】

- 1 試験問題用紙は、試験終了時刻までに在席していた場合に限り、持ち帰ることができます。なお、試験問題の内容についての照会には、一切応じません。

- 2 試験問題の正解及び配点を、全協ホームページに、試験日の翌営業日に掲載します。なお、掲載内容についての照会には、一切応じません。
- 3 合格者および合格判定基準は、資格審査委員会における審議結果後、全協のホームページに掲載します。なお、審査結果についての照会には、一切応じません。

【測量 CPD ポイント】

この試験に合格し、地籍工程管理士の登録をすると、測量系 CPD 協議会（事務局：公益社団法人日本測量協会内）の認定する測量 CPD ポイントとして 7 ポイントが取得できます。取得手続き等は、測量系 CPD 協議会のホームページをご覧ください。